

としまだより6月

令和3年度
鳥飼東小学校
図書室



雨の季節になりました。

外遊びができない日は、図書室ですくりに読書を楽しみましょう。

最近の図書室は、貸し出しがはじまった1年生が団体で

訪れてくれます。こわごわとのぞきこむ姿が初々しいです。

1年生に人気の本は、「こわいおはなし」と「ノラネコぐんだんシリーズ」です。

6年生の図書委員さんをはじめ、3、4年生のおにいさんおねえさんに、本の場所を

教えてもらったりしています。たくさん、たのしい本に出会ってくださいね。



あたらしいほんがはいりました

夏の読書感想文コンクールの課題図書が、図書室にはいりました。

コンクールのくわしいお知らせは、7月の夏休み号で案内します。

6月14日から貸し出しをはじめます。

感想文を書かずに、読むだけでも、もちろんかまいません。

課題図書とは、本の専門家の方々が、「子どもの興味や関心を引くかどうか」「多くの感動や知識が得られるかどうか」といった基準によって選んだものです。(青少年読書感想文全国

コンクール公式サイトより一部抜粋) 課題図書は、本のプロが選んだ「子どもにとって

よい読書体験を得やすい本」ともいわれています。

読むだけでも、とてもよい体験です。低学年4さつ、中学年4さつ、高学年4さつの

計12さつ入りました。まずは、図書室で手に取って、おもしろそうだな、と思う本をさがしてみましょ。



ほんのしょうかい

～としましつのはんだなより～

「あさ おきて、かおを あらう みず。うがいを したり、のんだりする みず。はなや うえきの ねもとにそいでやる みず。

みずとは、いったいどんな ものなのでしょう？」(カバーより)

水の性質について、やさしいことばと、たくさんのイラストで わかりやすかつたえてくれる、かがくのえほんです。

作者のかこさとしさんは、「からすのぼんやさん」などで人気の 作家さんですが、この本の完成を見届けることなく、この世を 去りました。

しかし、かこさとしさんが、人生最後のこの本のなかで、わたしたちに とてたいせつなことをおしえてくれています。

たくさんふる雨のきせつに、水について考えてみませんか？



「みずとはなんじゃ」
かこさとし / 作
鈴木 まもる / 絵

しおりについてのお知らせ

しおりとは、どこまでよんだかわすれないように、本にはさんでおくものです。

1か月間(1日～31日までのあいだ)で10さつ、本をかりたひとは、しおりが1まい、もらえます。

5月は、たくさんの方が、10さつを達成しました。

6月も、すでに、もらっているひともいます。まずは10さつをめざしてがんばろう！

